

授業科目名	エキゾチック学Ⅱ		科目コード	2303020	
開講クラス	動物健康管理学科	コース	動物園水族館ドッグインストラクターコース	学 年	2年
担当教員	黒木 達也				
	実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無) 実務経験内容 本校卒業後ペットショップで勤務。現在は店長として在職中。				
開講時期	前期・後期・ <input checked="" type="checkbox"/> 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	62 時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	2 単位	
使 用 テキスト1	書 名	カラーアトラス エキゾチックアニマル 哺乳類編			
	著 者	霍野晋吉 横須賀誠			
	出版社	緑出版			
使 用 テキスト2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<p><授業の目的・目標> 犬・猫のみならず、エキゾチック系の動物は人気がある。ペットショップへの就職を目指す学生にとっては必須であり、ペットショップ以外を目指す学生にとっても知識として学習しておきたい科目である。</p>					
<p><授業の概要・授業方針> 様々なエキゾチックアニマルの生態を学び、時には生体を持参しその活動の様子を知る。</p>					
<p><成績基準・評価基準> 前期と後期に優・良・可・不可の成績基準を設定する。評価の基準は筆記試験によるものとし、本科目の出席率が80%以上なければ本試験が受験できない。本試験における点数が80~100点を優、70~79点を良、60~69点を可とし、60点未満は追試とする。また、出席率が80%未満の場合も追試となり、追試においては60~100点を可とする。追試にて60点未満の場合は不可となる。</p>					
<p><使用問題集・注意事項></p>					

<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>

授業科目名		エキゾチック学Ⅱ	
回	授 業 内 容	備 考	
1	授業日程の説明等	1回2コマ	
2	小動物について学ぶ(ハムスター)		
3	小動物について学ぶ(ハムスター)		
4	小動物について学ぶ(ハムスター・レオバ)		
5	小動物について学ぶ(ウサギ)		
6	小動物について学ぶ(ウサギ)		
7	小動物について学ぶ(ウサギ・モルモット・ヘビ)		
8	魚について(フィルターの役割とバクテリア)		
9	魚について(クランウェルの飼育)		
10	魚について(飼育の仕方)		
11	魚について(飼育に必要なもの)		
12	水槽のレイアウト(作成)		
13	水槽のレイアウト(水草の巻き方)		
14	水槽のレイアウト(水質検査体験)		
15	水槽レイアウト実習		
16	水槽レイアウト実習		
17	水槽レイアウト実習		
18	水槽レイアウト実習		
19	水槽レイアウト実習		
20	水槽レイアウト実習		
21	鳥の飼育方法		
22	鳥の飼育方法		
23	小動物のお世話(爪切り実習)		
24	小動物のお世話(爪切り実習)		
25	フェレットの飼育方法		
26	デグーの飼育方法		
27	ハリネズミの飼育方法		
28	フクロモモンガの飼育方法		↓

29	フトアゴヒゲトカゲ飼育	1回2コマ
30	奇虫類の飼育方法	↓
31	カメレオン飼育	↓